

日曜議会 一般質問

日 時 平成18年3月5日（日）午前10時～午後6時40分ごろ

内 容 一般質問（質問内容は下表のとおり）

問合先 議会事務局（電話 042-387-9947）

発言時間	氏名	発言の表題
10:00～ 10:20	露口哲治	1 街路灯について問う
		(1) 安全・安心の我がまち小金井市の街路灯設置の方針について
		(2) 街路灯の増設、照度アップについて
		(3) 東京都様「野川沿い、野川旧水路などの街路灯設置・照度アップを」お願い候
		2 ココバス運行について問う
		(1) ココバスの今後のルートや車両の選択の方針について
(2) 特養・老健施設や介護関連法人の小型送迎バスと連携した運行はできないか		
10:20～ 10:40	高木真人	1 「貫井北町集会所」と「文書倉庫」の今後の利用方針について問う
		(1) 築年数だけではなく、最も狭隘な当集会所の改装工事費を計上しなかった理由は
		(2) 文書倉庫の利用頻度は、新たに高架下を利用する考えは
		(3) 国は国有地を処分し、再構築している。その一環が貫井北町の国家公務員住宅である。小金井市に再構築する方針はありますか
		(4) 集会所と文書倉庫用地を一括処分し、代替地として公務員住宅の複合住宅地区内の西端に集会所施設を設ければ、負担も無く、新しい集会所が建てられるのではないかと。しかも、0.4haの親水公園と改修が予定されている仙川とのコラボレーションが生まれ、素晴らしい地域施設が出来るものと思われませんがいかがでしょう
10:40～ 11:00	紀由紀子	1 子どもたちの安心安全対策は充分か
		(1) 小学校の通学路の点検
		(2) 公園等の遊び場の安全確保
		(3) 見守りパトロールの実施
		(4) セーフティ教室の充実
		(5) 現行3校1名の警備員の配置を1校1名にできないか
11:00～ 11:20	宮下誠	1 行財政改革の更なる推進について
		(1) 「小さな改善の積み重ねが大切」とのこと。職員から幅広く改善提案を受け、優れた内容には図書券などを与える報奨制度を導入してはどうか
		(2) 市民部市民課の窓口業務の一部を民間委託化しないか
		(3) もしくは、この窓口業務に絞って、品質系の国際規格ISO9001を導入してみないか
		(4) 民間のやり方をそのまま取り入れるのではなく、その考え方を参考に行政独自の改革・改善の仕組みづくりをおこなっている「いわてマネジメントシステム（IMS）」を研究してみないか
11:20～ 11:40	伊藤隆文	1 小金井市立美術館の開館で市民の文化意識の高揚と街の賑わいを期待する

		(1) 市立美術館の管理・運営について (2) 文化芸術振興条例の策定について (3) 近隣の文化芸術施設との協同について (4) (仮称) 市民交流センター完成後の美術館の役割について
11:40～ 12:00	宮崎晴光	1 東小金井駅北口土地区画整理地区に市が買った8000㎡の事業用地にPFI方式で温泉施設を作らないか
13:00～ 13:20	渡辺大三	1 屋上緑化・壁面緑化の推進について (1) 公共施設における屋上緑化・壁面緑化の現状について (2) 民間施設における屋上緑化・壁面緑化の現状について (3) 中央線高架化後の駅舎の屋上はどうか (4) 公共施設の屋上緑化・壁面緑化を進めるとともに、民間施設には補助制度を充実してはどうか(地元農業者とも連携して取り組むべき)
13:20～ 13:40	遠藤百合子	1 「子どもたち」みんなで見守り地域のなかで (1) 子どもを見守る家カンガルーのポケットの更なる充実を (2) 登下校時における各方面からの見守り体制はいかに (3) 小中学校の連絡網にメールを利用できないか (4) 防災無線を有効に使えないか
13:40～ 14:00	関根優司	1 図書館・公民館を含む貫井北地域センターの早期建設を 2 中町児童館予定地に子育て支援センターなど併設して児童館を早期に建設を
14:00～ 14:20	五十嵐京子	1 安全安心まちづくり条例の制定を (1) 警察や消防署、金融機関などとも連携をとり、学校や町会などとの連絡を密にして、地域や商店街などとの協力関係を図っていく必要があると思うがどうか (2) そのためには、市として体系的な条例を制定することが、効果的と考えるがどうか
14:20～ 14:40	板倉真也	1 市税増収分を市民負担軽減策拡充に振り向けよ(その1) (1) 出産祝い金制度の確立を (2) 小中学校の卒業アルバム自己負担分の助成施策の確立を (3) 私立幼稚園保護者補助金の増額を
14:40～ 15:00	水上洋志	1 東小金井駅北口まちづくり用地における市民施設設置の計画に市民の意見・要望を反映させることについて (1) 東小金井駅北口土地区画整理事業区域内公共施設整備構想について (2) 整備構想策定のスケジュールと策定する具体的内容は何か (3) 策定にあたり、市民の意見要望を十分に聞いて、計画に反映することを求める
15:20～ 15:40	斎藤康夫	1 他の自治体の職員提案制度について (1) 近隣他市の設置状況について (2) 特色ある自治体の職員提案制度について 2 職員提案制度でどのような施策が生まれたか (1) 事務改善に留まらず、政策立案能力が示されている (2) 他市の成果についてどう評価するか 3 小金井市にも職員提案制度を創設すべきである
15:40～ 16:00	中根三枝	1 小金井市の人口について (1) 現在小金井市に戸籍を有している人の数 (2) 面積11.33km ² に住む人口の適正数は (3) 65歳以上人口の予測は 2 動物は種の保存を本能的に行う (1) 人数の推移、30人学級は達成されているか (2) 出産、出生、家族、家庭の大切さをどのように教えているか
16:00～ 16:20	村山秀貴	1 多摩産材を使用した木質化の検討を (1) スギやヒノキといった多摩産木材を使用し、小・中学校の教室の床や壁などの木質化を進めることはできないか

		(2) 木の持つ力で様々な効果が期待される
		(3) 従来の壁やタイルの上から木材を貼ることで効果が得られる→新築するのではなく、段階的に改修することでコストを抑制
		(4) 他市に先駆け、多摩の資源を活用してみてもいい
16:20～ 16:40	漢人明子	1 埋め立てごみなんでもったいない、食器は資源としてリサイクルしよう
		(1) 陶磁器原料の国産粘土は後20年しかもたないともいわれている。有限な天然資源を使い続けるために、廃食器は原料として有効活用を
		(2) 廃食器はごみとして埋め立てるより、資源化した方が安い。ごみ処理経費の削減のために、廃食器の分別、資源回収を
		(3) まずは市民まつりなどのイベントでのキャンペーンを行わないか
		(4) リサイクル商品を使わなければ循環社会は成り立たない。グリーン購入方針に基づき市の施設ではエコマーク認定のリサイクル食器の導入を
		(5) 学校・保育園給食食器は品質が明らかなため、リサイクルには最適。環境教育効果も期待できる廃食器の資源化、リサイクル食器の導入を
16:40～ 17:00	森戸洋子	1 ココバス（東町・中町循環）の改善について再び問う
		(1) 運行開始以降、市民の声をどのように聴取し、施策に反映させたのか
		(2) ルート、時間、停留所を改善しないか
		2 発達障害者の支援をつよめないか（その1）
		(1) 9月定例会で庁外の推進委員会（仮称）の設置をめざすという答弁だったが、その後の進捗状況について
17:20～ 17:40	和田茂雄	1 成年後見制度の利用促進を図るために
		(1) 本市での推進策はどうなっているか
		(2) 多摩南部成年後見センター（調布・日野・狛江・多摩・稲城の5市）の先進事例に倣い、近隣市と連携し「多摩東部成年後見センター」を設立すべきだ
17:40～ 18:00	野見山修吉	1 基本構想と基本計画について
		(1) 基本構想－基本計画型行政の問題点
		(2) 後期基本計画の策定の検証
		(3) 基本計画型行政をやるなら事業本部制を
18:00～ 18:20	小山美香	1 小金井市の市民参加を更に推進するために
		(1) 公募委員の選任等について
		(2) 市民の提言制度（パブリックコメント）について
18:20～ 18:40	青木ひかる	1 NPO活動の推進を
		(1) 市民・NPO主導でNPO活動推進指針の策定を
		(2) 庁内にNPO活動推進室の設置を